

令和5年度第2回南房総市地域公共交通活性化協議会

(兼地域公共交通会議) 議事要旨

日 時: 令和6年1月30日(火) 15:30~15:55

場 所: 南房総市役所別館1 大会議室

参 加 者: 委員18名(別添委員名簿参照、7名欠席)

: 南房総市 総務部長・企画財政課長・同課長補佐・同地域振興係長及び係員

議 事:

1. **【協議第6号】** チョイソコまるやまの実証運行について

事務局より実証運行の内容について説明。

現在、当市は生活圏をともにする館山市と連携し、地域公共交通計画を策定し、持続可能な地域公共交通の各種事業に取り組んでいる。このほど、新たな取り組みの一つとして、実証運行を経て、令和5年10月より予約制乗合送迎サービス「チョイソコ南房総・館山」の本格運行へ移行し、地域の移動手段の確保、地域公共交通の維持・存続のため、従来の路線バスからの転換を図っています。

現在行っている実証運行は、その予約制乗合送迎サービスの仕組みを利用することで費用を抑えながら、路線バスの本数が少なく、タクシー事業者も撤退してしまった南房総市丸山地区において、買い物需要等に対応する移動手段の確保、鉄道駅や地域間幹線系統のバス路線に接続できるよう運行エリアを設定し、当該地域の新たな交通手段の検証を目的として行っています。現在の実証期間(4ヵ月)では、その検証に不十分な期間と利用人数と捉え、更なる検証を続けるため期間の延長をするものです。

実証期間は、令和6年4月から令和7年3月までの1年間を予定

運行エリア、運行日、運賃などは、変更予定なし。乗降場所については、現在63ヵ所だが、2ページに示したとおり2ヵ所増やす予定。

⇒承認済み

2. **【報告第2号】** 路線バス 洲の崎線の一部変更について

事務局及びジェイアール関東 坂本委員より、洲の崎線の一部休廃止等について説明を行う。

①洲の崎線 平砂浦ビーチホテル～小沼～西岬小学校入口【休止→廃止】

廃止日: 今後提出する廃止届の提出日から6ヶ月後

②洲の崎線 千里の風～相の浜間【系統変更】

変更日: 令和6年4月8日

③「フラワー号」【廃止】

廃止日: 今後提出する廃止届の提出日から6ヶ月後

上記のほか、沿線バス停の名称変更の報告があった(変更日: 令和6年4月8日)。

南房州本線(白浜中学校前→本郷) 洲の崎線(ファミリーパーク前→布沼大石弁天)

⇒質疑なし

3. **【報告第3号】** 南房総・館山地域公共交通活性化協議会について

事務局より、南房総・館山地域公共交通活性化協議会についての報告。

一つ目は、チョイソコとよふさの実証運行について説明。

当該エリアでは、昨年12月より買い物シャトルサービスから転換し、チョイソコまるやまと同様、

週3日の実証運行を行っている。実績は、実働21日間で、31人の利用1回平均1.47人となっている。まだまだ認知度が低いため利用が少ないが、その中でも毎週利用いただく方が現れ、神余地区から館山病院、大貫地区からおどやの利用者が見受けられる。また、登録会員数は、白浜地区の運行エリア内区長の協力もあり、豊房エリアで78人となっている。

こちらも丸山地区同様、1年間の実証運行期間を延長し、更なる検証を行っていくこととしている。このほか、路線バス豊房線は、引き続き通常運行となる。

続いて、10ページからの昨年10月より本格運行をスタートさせた「チョイソコ南房総・館山」の運行状況を説明。

これまでの会員登録数は、404名、65歳以上の女性登録が約半数を占めている。

利用実績は、10月から実働62日間で、464人。1日平均6.82人。実証期間時の平均と比べると若干の増となっている。また、この3ヶ月間の実利用者数は、56人おり、多い方で70回以上が2名、10回以上が10名いた。その逆に1回利用は14名、2回利用は16名だった。

次に利用時間帯は、9時までの利用が27%あり、早めの移動となっている。また、曜日利用別では、金曜日が少ない結果となっているが、あまり偏りが無いように思われる。

次に予約日の状況は、当日予約は28%を占めているが、それ以外は偏りが無い状況となっている。また、予約方法では、グラフではSPとなっているますが、こちらはスマートフォン利用で45%と実証運行時より増えているが、これは、毎週ご利用いただいている方が、スマートフォンからの予約を行っているため、利用割合が増えていると分析している。

最後に乗降場所別の利用数は、商業施設、駅、医療機関が多い利用となっている。

なお、固定客がいる一方で新規利用者が増えていない現状もあるので、引き続き広報活動を行い、利用促進を図っていく。

⇒質疑なし

3. その他

①事務局より下記について説明

- ・R2年改正「協議の場の取扱いの見直し」について事務局より説明

これまでは市町村が実施する自家用有償運送（市営路線バス（富浦線・富山線・スクール混乗丸山線・スクール混乗北三原線））については、当公共交通会議で協議を行ってきた。また、社会福祉法人等が実施する自家用有償運送（本市の場合、社会福祉協議会が運営するボランティア移送サービス）については、公共交通会議とは別の公共交通空白地有償運送運営協議会において協議していった。

令和2年の道路運送法改正に伴い、これら2つの協議の場は、地域の実情に応じ、どちらかの会議でも協議することができることとなった。については、本市ではこの2つの協議を、当公共交通会議において協議することとしていく。なお、規則の改正等所要の手続きを行い、令和6年度から会議の一本化を図っていく予定。

15:55 終了

南房総市地域公共交通活性化協議会兼地域交通会議 委員名簿

	氏名	出欠	代理出席	随行	役職名
1	しまだ まもる 嶋田 守	○			南房総市副市長
2	タカハン ナオト 高橋 直人	×			関東運輸局千葉運輸支局 首席運輸企画専門官
3	コバヤシ サトシ 小林 聡	○			関東運輸局千葉運輸支局 首席運輸企画専門官
4	コマツ ナオト 小松 直人	○	高山 裕明	南 祐也	千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班長
5	こんどう りょう 近藤 亮	×			千葉県土整備部道路計画課 副課長
6	サクマ ヨウイチ 佐久間 洋一	○			安房土木事務所 管理課長
7	タナカ アキミツ 田中 昭光	○			安房土木事務所 調整課長
8	サイトウ ヨシノリ 齊藤 佳則	○			館山警察署 交通課長
9	なりた ひとし 成田 斉	×			一般社団法人千葉県バス協会 専務理事
10	たかはし はるき 高橋 晴樹	○	石井 敬太		日東交通株式会社 運輸部長
11	さかもと たすく 坂本 将	○			ジェイアールバス関東株式会社 館山支店長
12	もり つとむ 森 勉	×			ちばシティバス株式会社 代表取締役社長
13	ひらの ただし 平野 直	○	茅野 伸一		千葉県タクシー協会理事(白浜タクシー代表)
14	ほんま ゆうじ 本間 裕二	×			南房タクシー株式会社 代表取締役
15	みずたに こうじ 簾谷 幸治	○			東日本旅客鉄道株式会社 館山駅長
16	すずき けんじ 鈴木 賢二	○			安房道の駅連絡会会長
17	あらい ひろゆき 新井 博幸	○			日東交通労働組合 安房支部代表
18	ほづみ としお 穂積 利夫	○			富浦地区住民・利用者代表
19	カワナ アツヨ 川名 淳代	○			富山地区住民・利用者代表
20	アオキ フミオ 青木 文男	○			三芳地区住民・利用者代表
21	ヨシダ ユキオ 吉田 幸夫	○			千倉地区住民・利用者代表
22	もとはし せいいち 本橋 清一	×			白浜地区住民・利用者代表
23	えんどう しげる 遠藤 茂	×			丸山地区住民・利用者代表
24	ちかた ひでき 近田 秀樹	○			和田地区住民・利用者代表
25	クロカワ ダイジロウ 黒川 大治郎	○			館山市総合政策部企画課長